

# SEE to THE SEA カードゲーム

01

げんき こうれいしゃ  
**元気な高齢者**



いつも元気なおじいちゃん、おばあちゃん運動したり、憩いの場を作ったり、歌ったり、アクティブに地域で活動しています。

02

てんぼうだい  
**展望台**



パノラマの絶景が見渡せます。地平線に落ちていく夕日は観光スポットです。天気がいいときは、隠岐の島も見えます。

03

りょうし  
**漁師**



小舟や中型の船に乗って、魚や貝を取ります。30代～80代の幅広い世代の方々です。最近では、県外から移住してきた人もいます。

04

かいがんせいそう  
**海岸清掃**



20年以上、活動している清掃団体もあります。集落毎にも、定期的に海ごみ拾いをしています。最近では、若い世代の清掃グループもあります。

05

じんじや  
**神社**



古くから、地元の人々が大切にしてきました。漁業の神として、人々が崇敬しています。毎朝、海上安全を祈願する漁師もいます。

06

ぢちかいちやう ちやうないかいちやう  
**自治会長、町内会長**



地域のお困りごとを解決するお世話役です。色んな意見を聞きながら物事を決めます。大変ですがみなさんボランティアなのです。

07

ぢちかい ちやうないかい  
**自治会、町内会**



地域を住みやすくする活動をしています。安全に、楽しく暮らせるように。だけど、最近では入る人が減っているようです。

08

いどうはんばい  
**移動販売**



週1回集落に販売に来ます。商店もなく買い物に行けない人が買い物します。車のないお年寄りにとって大切なサービスです。

09

とんどさん  
**とんどさん**



古くから続く正月行事です。一年間の豊漁と家内安全を祈ります。神輿を担ぎ、歌って踊り、仮装まで登場します。

10

イルカ  
**イルカ**



日本近海に生息するバンドウイルカです。岸边の方まで近寄ってくる場合があります。運が良いと、県道沿いから見る事が出来ます。

11

ビーチコーミング  
**ビーチコーミング**



浜辺の漂着物を観察、収集したりします。流木や貝殻、ソーグラスがあります。海外から流れ着いたらちょっと変わったお宝も!

12

しんわ  
**神話**



「古事記」の神話に出てくる場所があります。漁業や航海安全の神さまの話は皆知っています。神話にちなんだ行事が今も残っています。

13

ガイド  
**ガイド**



観光地や歴史文化について。案内してくれます。海岸の地質や地形、自然のことも詳しいです。実際に歩いて話を聞くと、発見があります。

14

カヌー  
**カヌー**



洞窟や秘密の浜、周辺の入り江を散策します。水上から透き通る海を眺めることが出来ます。廃校を活用してカヌー作り教室も開催しています。

15

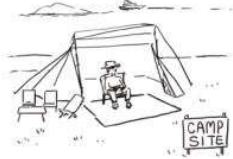
かいすいよくじやう  
**海水浴場**



青い海、白い砂浜、遠浅の海です。トイレやシャワー、遊歩道も整備してあります。海水浴や釣り、サップなど色々楽しめます。

16

キャンプ場



海辺や海の景色が見える場所にあります。バーベキューや釣りや海水浴を楽しめます。ヤギがいるキャンプ場もあります。

17

民宿



部屋からの景色は絶景、オーシャンビュー。料理は近海で捕れた新鮮な魚介類を使います。店主から海の暮らしのあれこれ聞けます。

18

集落支援員



地域の実情のあれこれに詳しいです。集落の人たちと連携を取り、集落を築きます。地域コミュニティの活性化を行います。

19

家号



それぞれの家には、家の呼び名がついています。呼び名には、地域にちなんだ由来があります。同じ苗字の人が多いため、今も屋号で呼びます。

20

魚釣り



魚釣りのスポットが沢山あります。シーズンには多くの釣り人で賑わいます。場所や時期によって釣れる魚が違います。

21

お裾分け



魚、貝、海藻、野菜、果物、お米など。旬の海の幸と山の幸などをいただきます。時には、帰ったら玄米に置いてあることも。

22

星空



満天の星空を眺めることができます。海の水面に映る月も神秘的です。流れ星も見ることができます。

23

チェリーロード



毎年4月頃に、5kmに渡って約700本の桜が満開！桜のトンネルとなって道の両脇を彩ります。背景は海、潮の香りをほのかに感じます。

24

ヨガスタジオ



海が一望できる絶景のヨガとボディケアサロン。海を眺めながら、心身共にリフレッシュできる。海の音がBGMになって、開放感を味わえる。

25

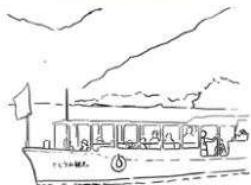
太鼓チーム



太鼓で地域を盛り上げる活動をしています。若者が多く仕事や家事の合間に練習しています。イベントでお披露目したりしています。

26

観光遊覧船



天に向かってそそり立つ赤褐色の絶壁や洞窟。船上から海の絶景や壮大な地形を満喫できます。船長さんの名ガイドも人気です。

27

無人島



小さい島がいくつか浮かんでいます。地域の人が守ってきた神社がある島もあります。船やカヌーで釣りをしに行く人もいます。

28

ダイビングショップ



ダイビング体験ができます。始めての方も教わりながら体験可能です。水中では、色とり鮮やかな生き物と出会えます。

29

就労継続支援所

仕事を希望する障がい者の方へ支援をします。それぞれの得意や個性を活かして、働きます。塩やラーメン、コーヒー、木製品など様々です。

30

ガッチ祭り



お面をつけた者たちが、道を清めて歩く。「スッポ」と言う棒を振り回して尻を叩きます。昔から続いている神事祭です。

31

ひと ぬく  
**人の温もり**



ご近所同士、支え合いながら暮らしています。  
他人事も自分のことのように気遣ってくれます。  
人の温もりを感じることができます。

32

**ジオパーク**



地球を丸ごと楽しむことができる場所の事です。  
この地域もジオパークエリアに選ばれています。  
珍しい地形、洞窟、地層などスポット多数。

34

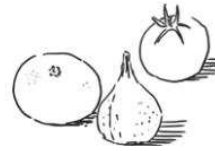
はなびたいかい  
**花火大会**



毎年恒例の夏の風物詩です。  
地域の人が毎年楽しみにしています。  
海辺で、子供も大人も楽しむことができます。

35

**いちじく、みかん、トマト**



地域や団体で力を入れて、栽培しています。  
潮風と島根半島の山風で、土がミネラル豊富。  
おかげで栄養価が高まり、味に深みがあります。

36

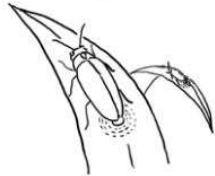
あさいち  
**朝市**



地元の高齢者グループが企画しています。  
自分たちで育てた野菜や手作りの加工品。  
朝一番につくお餅は名物です。

37

ほたる  
**蛍**



毎年5月下旬から、きれいな水辺を飛び回ります。  
山から流れる綺麗な川で見ることができます。  
豊かな自然のシンボルになっています。

38

**ドライブ**



車の運転を楽しみ、遠出したりもします。  
海岸沿いは、ほとんど信号がありません。  
長い海岸沿いの道路では、景色を楽しめます。

39

ちいさ こそだ  
**地域で子育て**



地域全体で子育て文化がまだ少し残っています。  
家族以外の色々な人が目や手をかけてくれます。  
周囲の温かいまなざしの元、子供が育ちます。

40

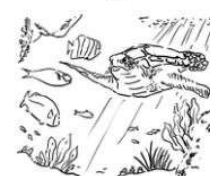
ぼ  
**はで干し**



「稲の天日干し」の事で、近年減ってきている。  
稲を逆さに吊るし、風と太陽の光で乾燥させる。  
茎の糖分や甘みが米に行き届いて、完熟します。

41

うみ  
**海**



澄んだコバルトブルーの透明度の高い海。  
四季折々の表情を見せてくれます。  
私たちの生活から切っても切れない存在です。

42

じもとの かい  
**地元の飲み会**



月一回、公民館で10名~20名で開催しています。  
意見を出し合って、地域の事を考える会です。  
ここで出たアイデアはいつも実現しています。

43

りゅうし  
**猟師**



最近では、猪やアナグマが田畑を荒らしています。  
地元の猟師さんが山に入って活躍されています。  
頂いた命はお肉にして食べています。

44

うみ  
**海ごみアート**



海岸で海ごみを拾って、きれいに洗います。  
乾かして、洗えるパーツを選んで、作ります。  
生き物や小物や大物など自由に表現します。

45

ほんおど  
**盆踊り**



海端でお盆に行っています。  
集落のほとんどの人が参加します。  
最後は船でご先祖様をお送ります。

33

いじゅうしゃ  
**移住者**



自然がある暮らしを求めて移住して来ます。  
漁師や海の仕事、地域活動をする方も多いです。  
家族で移り住んでくる方もいます。

46

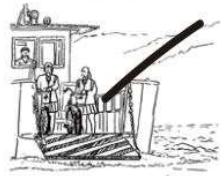
### ちゃのお茶飲み



何も用がなくても、近所のお家でお茶の時間、お茶請けには、お煮しめや板ワカメが並びます。最近のあれこれや、世間話は大切な交流。

47

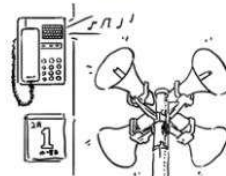
### わたぶね渡し船



船で釣り人を磯や沖堤防まで送ります。釣れやすい場所や足場のよい場所に案内します。県外から来るお客さんが多いです。

48

### ほうそう放送



地域の中や家庭内にはスピーカーがあります。集落の最新情報が流れてきます。天気や地域のニュースなど多岐に渡ります。

49

### ようしよくぎょざう さいばいぎょざう 養殖漁業、栽培漁業



この地域では、若牡蠣やアワビが中心です。養殖漁業は、出荷する最後まで育てます。栽培漁業は、水槽等で途中まで育て放流します。

50

### さかな かこうこうじょう 魚の加工工場



山陰沖で獲れた新鮮な魚を原料にしています。骨から頭までまるごと食べられるような商品も。はたはた・のどぐる等の干物も有名です。

51

### マリーナ



海に続く川沿いにあるマリーナです。約250隻の船を停めることができます。漁師ではなく、一般の方が利用しています。

52

### ちぎょほうりゅうたいけん 稚魚放流体験



小学校の授業で稚魚の放流体験をします。養殖場で育てたヒラメの赤ちゃんを放します。「大きくなったら帰ってきてね」と見送ります。

53

### ぎょかいらい 魚介類



旬の新鮮な魚や貝、海藻類が獲れます。ぶり、いか、あじ、さわら、ひらまさなど。刺身はもちろん、煮ても焼いてもよし。

54

### ほうじ 法事パン



法事の送礼品に、パンを配る風習があります。昔はパンではなく、あんこ餅を配っていました。現在ではあんぱんが定番となっています。

55

### やま 山



大小の山々が集落の周りに連なっています。登山を楽しむことができます。旬の山の恵みを頂くことができます。

56

### やこうちゅう 夜光虫



ブラントンの事で、4月～8月の夜に見れます。石を投げたり刺激を受けると青白く発光します。真っ暗闇の中で光る姿は幻想的です。

57

### いさり火



魚を誘い寄せるために夜間、漁船で焚く火です。沢山のイカ釣り船のいさり火が光ります。柔らかな光が水平線に浮かび上がります。

58

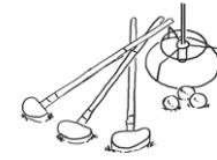
### ふうしゅう 風習



各集落、今も珍しいお祭りの風習があります。大漁・五穀豊稔祈願、田植祭、神輿など様々。地域外の人あまり知らず、手作りな物が多い。

59

### グラウンドゴルフ



ルールや準備が簡単で、時間も人数も無制限。生涯スポーツで、地域の高齢者に人気です。海が見える絶景のグラウンドで競技します。

60

### ほうせいこうじょう 縫製工場



学生服、体操服の縫製、加工を行っています。働いている方は、ほとんどが女性です。小さなお子さんがいる方も働きやすい環境です。

01

コンビニもないうえに  
数件あった商店も  
どんどん減ってる。  
ちょっとした買い物が  
出来ずに不便だな。

42歳女性・会社員(夫46歳、娘12歳)

02

コミュニティバスは  
一時間に一本  
乗り遅れないか  
いつもハラハラする。

高校2年生(17歳)・女性

03

釣り人や海水浴客が  
残していくごみ問題  
悲しい気持ちになる。

56歳男性・会社員(妻48歳)

04

集落にも空き家が沢山  
うちの空き家もある  
でも仏壇あるから  
貸せないまま。  
管理も大変。

65歳女性・主婦(夫67歳)

05

ひとり暮らしの  
高齢者が増えてる  
何かできたら  
いいのだけど。

27歳女性・自営業

06

若者が減ってきて  
行事や祭りを引き継ぐ  
人がいない  
このままなくなるのは  
いやだなあ。

75歳男性・自治会長

07

病院や銀行がない。  
年をとってきて  
いつまで車に乗って  
町に行けるか  
不安ばかり。

70歳女性・無職(ひとり暮らし)

08

自然はあるけど  
管理ができなくて  
安全に遊べる所がない。  
子供の遊び場が  
欲しいな。

33歳女性(息子7歳)

09

人が少なくて  
自治会の役や  
行事の当番が  
すぐまわってくる  
大変だなあ。

45歳男性・会社員(妻40歳、娘4歳)

10

この前の大雨で  
土砂崩れが起こった  
家の裏山でも  
起きたらと考えると  
怖いよ。

中学1年生(13歳)・男子

11

学校で、暴力・暴言を  
言ってくる男子。  
本当に嫌だ。  
学校行きたくない。

小学1年生(7歳)・女子

12

覚悟はしてたけど  
冬の寒さが想像以上。  
古民家に住んでて  
家も寒い。  
アイデアないかな。

35歳男性・移住者(妻34歳、子供3人)

13

誰も使わなくなって  
山はすっかり荒れた。  
山の手入れは  
ひとりじゃ  
とても手に負えない。

58歳男性・自営(石材屋)

14

昔はこの辺りは  
田と畑に囲まれてた。  
今じゃ、耕作放棄地。  
だれか使いたい人が  
いればいいのだが。

80歳男性・元公民館館長

15

おじいちゃんが  
言った。昔は  
猪やアナグマも  
畑を荒らさなかった。  
ご飯がないのかな。

小学3年生(9歳)・男子

16

天気が悪い日  
 屋内で思いっきり  
 遊べるところが  
 出来たりしないかな。

小学6年生(12歳)・男子

17

嫁いで来たら  
 家の目の前が海。  
 景色はいいけど  
 潮風が強くて  
 車が錆びてしまう。

30歳女性・会社員(夫32歳)

18

冬の日本海は風が強い  
 とてもじゃないけど  
 外で洗濯物は  
 干せないわ。  
 一瞬で飛ばされる。

52歳女性・主婦(夫58歳)

19

工場で働いています。  
 方言や訛りがひどく  
 コミュニケーションを  
 とれない時がある。

28歳女性(中国出身)

20

地区の海岸清掃に  
 参加しても、いつも  
 海ごみが押し寄せる。  
 一生続けないと  
 いけないのかな。

55歳女性・無職(ひとり暮らし)

21

今は使われていない  
 海岸沿いにある  
 歴史民俗資料館。  
 中にはお宝が沢山。  
 何とか活用したい。

73歳女性・主婦(夫78歳、父95歳)

22

神社を管理する  
 地域の人(氏子)が  
 高齢化している。  
 若い者は興味ない。

83歳男性・神社総代

23

仕事終わりに  
 ちょっと立ち寄って  
 お酒を飲める所がない  
 息抜きができず  
 つまらない。

45歳男性・職人

24

眺めの良い所は沢山。  
 それなのに  
 友達とゆっくりできる  
 おしゃれスポットが  
 ないのが残念。

25歳女性・会社員

25

環境の変化によって  
 砂浜がどんどん  
 小さくなってきた。  
 この故郷の砂浜を  
 残せればいいけど。

62歳男性・自営

26

夏は観光客も多い。  
 でも夏以外の季節は  
 観光客が減る。  
 夏以外の季節の  
 魅力ってなんだろう。

25歳男性・会社員

27

大好きなおばあちゃん  
 最近家にずっといる  
 気軽に掛けたり  
 高齢者が集まれる場が  
 あると違うかも。

中学3年生(15歳)・女子

28

高校が遠すぎて  
 子供の送り迎えが  
 当たり前。  
 往復1時間30分  
 家族時間も取れない。

46歳女性・会社員(共働き、息子17歳)

29

仲のよかった家族が  
 街中に引越すそうだ。  
 どうにか思い留まって  
 くれないかなあ。

40歳男性(妻36歳、息子8歳、娘5歳)

30

親父から受け継いで  
 漁師になって50年。  
 昔に比べて、港に  
 活気がなくなった。  
 賑わいが出ないかな。

68歳男性・漁師(妻65歳、息子上京)

31

むかし たいりょう  
昔はイワシが大量  
いま かなへ  
今は魚が減った。  
これから しょうし  
これから漁師に  
なりたい人が  
でてくるといいが。

78歳男性・漁師

32

あたらし とく  
新しい取り組みを  
ちいき せ  
地域で起こしたいが  
うけい  
受け入れてもらえない  
このままじゃ  
なに か  
何も変わらない。

60歳男性・自営(商店の店主)

33

ねん うみ  
2050年の海は  
かな うみ りょう  
魚よりも海ごみの量が  
ふ  
増えるかもしれないと  
い  
言われている。  
いったい なに  
一体何ができるのか。

高校1年生(16歳)・男性

34

うみ なか  
海をパトロール中  
しょうから うみがめ  
漁網が絡まった海亀を  
はっけん たす  
発見して、助けた。  
こんな身近で生き物が  
くる  
苦しんでいるなんて。

36歳男性・海上保安庁

35

うみ やま  
海も山もあって  
ひと やま  
人も優しい。  
みりょく  
魅力がいっぱいなのに  
ちいき みんな ほっしん  
地域の皆で発信する  
しく  
仕組みがないのよ。

22歳女性・会社員  
(父56歳、母54歳、祖母80歳)

36

いえ きゅうしゃめん うえ  
家が急斜面の上だ。  
ねんねんかいだん せかみち  
年々階段や坂道が  
つら  
辛くなっている。  
ひ こ  
引っ越したくはないが  
いつまでいれるかな。

73歳女性(ひとり暮らし)

37

むかし けっこんしき そうしき  
昔は結婚式も葬式も  
いえ ちいきそうで せこな  
家で地域総出で行った  
いま ふうしゅう き  
今はどの風習も消えた  
かか へ  
関わりが減っている。  
さみしいわ。

83歳女性(夫86歳)

38

うみ だいす  
海が大好き。  
おお  
大きくなって  
こ  
ここで暮らしたい  
でもこの地区で  
しょうらいしごと  
将来仕事があるかな。

小学5年生(11歳)・男子  
(父36歳、母38歳、祖父65歳、祖母65歳)

39

しゅうらく みち せま  
集落の道が狭くて  
きんきゅうじ しょうぼうしゃ  
緊急時に消防車や  
きゅうきゅうしゃ はい  
救急車がすぐ入れない  
もしもの時には  
不安だなあ。

55歳女性・会社員  
(夫55歳、娘30歳、父82歳、母80歳)

40

いえ まえ どうろ  
家の前の道路  
まいにち おな  
毎日同じごみが  
す  
捨てられている。  
どうしたら辞めて  
もらえるかな。

小学4年生(10歳)・女子(父41歳、母35歳)